

日清食品のサプライチェーンの取り組みのご紹介

会社紹介

社内での取り組み

業界を超えた連携



会社紹介

『新たな食の創造』で世界の課題をスピーディーに解決し、
人類をもっと健康に、もっとHAPPYにしていきます！

世界初の即席めん

1958年



容器入り即席めん

1971年



最適化栄養食

2022年



日清食品のサプライチェーンの取り組みのご紹介

Well-beingな社会の実現に向けた取り組み・・・『24年問題』はそのひとつ！



生産人口の減少：積載率の向上によるドライバー不足への対応



持続可能な地球：物流の効率化によるCO2排出量削減



働き方改革：労働時間短縮によるライフワークバランスの実現



技術革新：データ基盤活用による新たな物流サービスの実現

日清食品のサプライチェーンの取り組みのご紹介

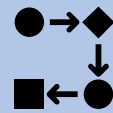
会社紹介

社内での取り組み

社外連携

日清食品のサプライチェーンの取り組みのご紹介

業務プロセスの標準化とデータ連携による“サプライチェーンを横ぐしにした全体最適化”



業務プロセスの標準化 & 自動化



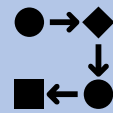
業務プロセスの再構築



S&OP : 業務プロセスのコストインパクトの可視化

日清食品のサプライチェーンの取り組みのご紹介

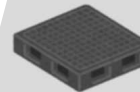
業務プロセスの標準化とデータ連携による“サプライチェーンを横ぐしにした全体最適化”



業務プロセスの標準化&自動化



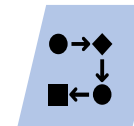
“外装表示”と“伝票”の標準化



物流資材の標準化



商品のコード体系の標準化



社内での取り組み

日清食品のサプライチェーンの取り組みのご紹介



“外装表示”と“伝票”の標準化

標準化ガイドラインに基づき順次切り替え

外装表示

25年度末までに全アイテム切り替え完了



①商品特定情報

短・長側面・天面の右上に、商品コード、商品名、規格・入数をまとめて表記

②ITFコード

短・長側面のITFコードについて、可能な範囲でGS1規定に近づける

③ケアマーク

短・長側面・天面の左側に表記



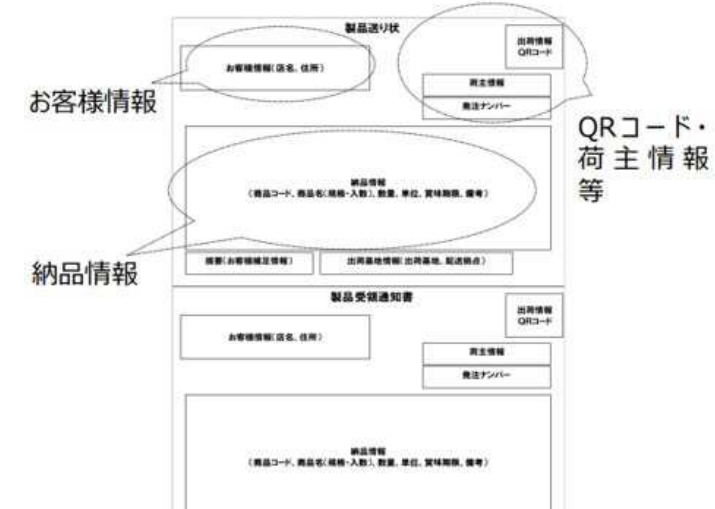
伝票

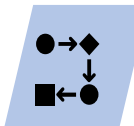
ガイドラインに則ったフォーマットに、昨年変更完了

4枚綴りの複写式伝票



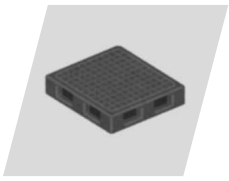
A4紙の共通伝票へ





社内での取り組み

日清食品のサプライチェーンの取り組みのご紹介

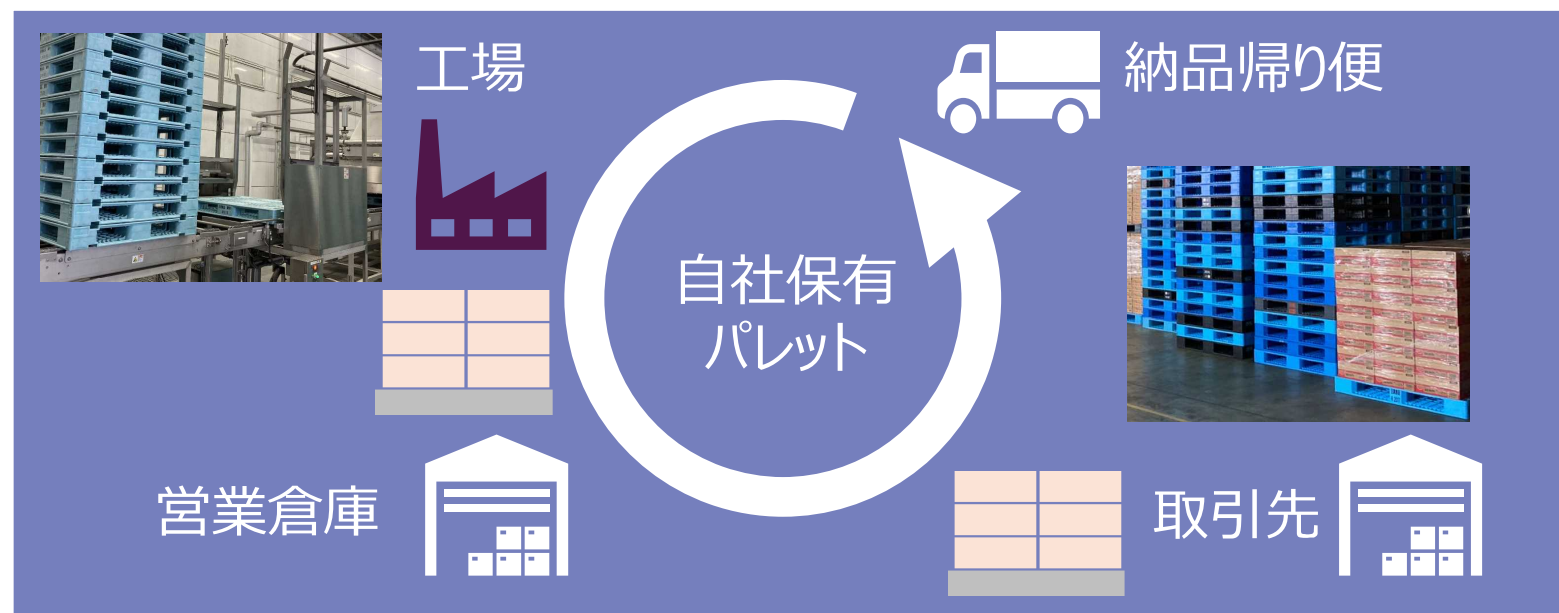


物流資材の標準化

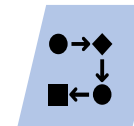
業軽量貨物の輸配送に適した、 12型パレット使用で作業時間短縮 & 積載率最適化を実現！

自社保有パレットの運用

“製品便で回収” & “汎用システムの活用”でコストを吸収！

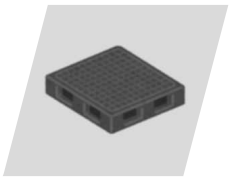


レンタルとのコスト比較	47.2%
紛失率	0.8%
破損率	5.5%



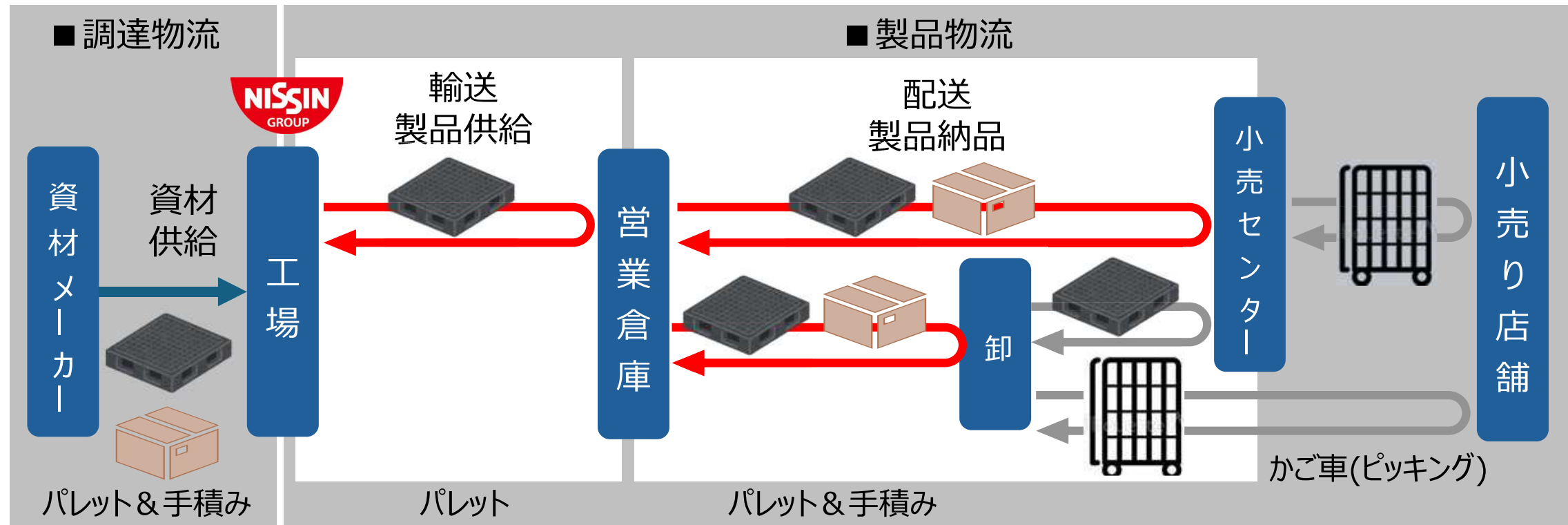
社内での取り組み

日清食品のサプライチェーンの取り組みのご紹介



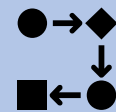
物流資材の標準化

製品の輸送に加え、 調達物流と、製品配送も順次パレット化を推進



日清食品のサプライチェーンの取り組みのご紹介

業務プロセスの標準化とデータ連携による“サプライチェーンを横ぐしにした全体最適化”



業務プロセスの標準化 & 自動化



業務プロセスの再構築



S&OP : 業務プロセスのコストインパクトの可視化

日清食品のサプライチェーンの取り組みのご紹介

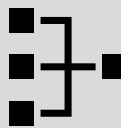
“サプライチェーン全体最適化”実現のための、システム & 組織統合



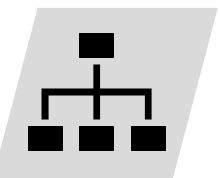
業務プロセスの再構築



【情報連携の仕組み化】：生産・資材・物流、各部門のシステム統合



【サプライチェーン全体戦略立案】：生産・資材・物流部門の戦略立案組織統合



【物流・商流条件の統合】：営業本部とサプライチェーン本部の統合



日清食品のサプライチェーンの取り組みのご紹介



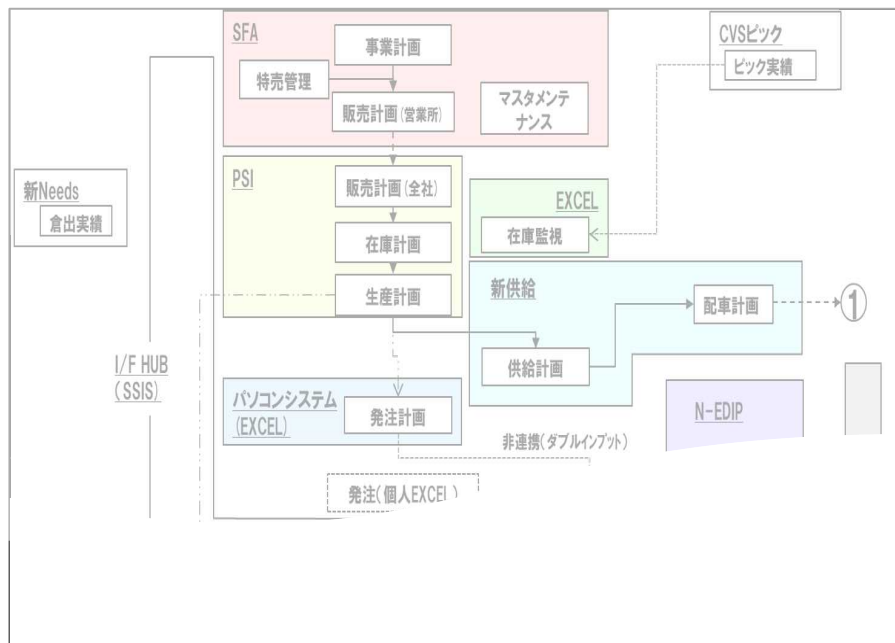
【情報連携の仕組み化】：生産・資材・物流、各部門のシステム統合

サプライチェーンに関わる全部門の業務プロセスを統合し、

弾力的な需給による利益の最大化を目指す！

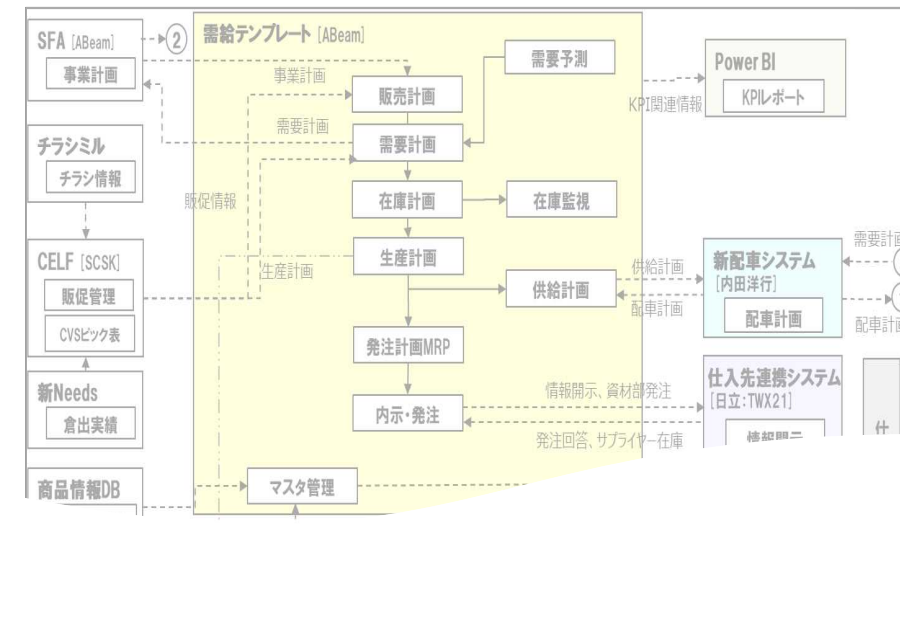
【刷新前】

バラバラ・連携不足・手作業



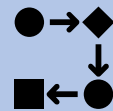
【刷新後】

集約化・連携・自動化



日清食品のサプライチェーンの取り組みのご紹介

業務プロセスの標準化とデータ連携による“サプライチェーンを横ぐしにした全体最適化”



業務プロセスの標準化 & 自動化



業務プロセスの再構築



S&OP : プロセス毎のコスト可視化

日清食品のサプライチェーンの取り組みのご紹介

業務プロセス毎のコスト可視化 & シミュレーションで、サプライチェーンの全体最適を実現へ！

部門横断でタイムリーな損益試算による、
迅速で的確な戦略立案・施策展開！



日清食品のサプライチェーンの取り組みのご紹介

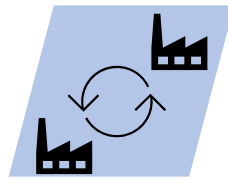
会社紹介

社内での取り組み

社外連携

日清食品のサプライチェーンの取り組みのご紹介

業種業界を超えたアライアンス推進：共同保管・共同配送の実現へ！



水平連携：発荷主間でのアライアンス



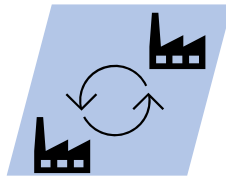
垂直連携：発荷主と着荷主でのアライアンス



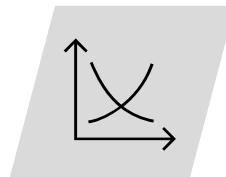
産官学連携：アライアンス規模の拡大に向けて

日清食品のサプライチェーンの取り組みのご紹介

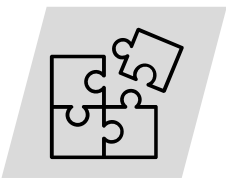
業種業界を超えたアライアンス推進：共同保管・共同配送の実現へ！



水平連携：発荷主間でのアライアンス

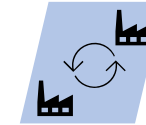


【季節波動の平準化】：需要期の異なる異業種との組み合わせ



【積載率の最大化】：即席めんと重量貨物との組み合わせ

社外連携



水平連携 : 発荷主間でのアライアンス

日清食品のサプライチェーンの取り組みのご紹介



【季節変動の平準化】：需要期の異なる異業種との組み合わせ

【季節変動の吸収】による、

“消費特性の異なる組み合わせ”が積載率向上に効果

アサヒ飲料様



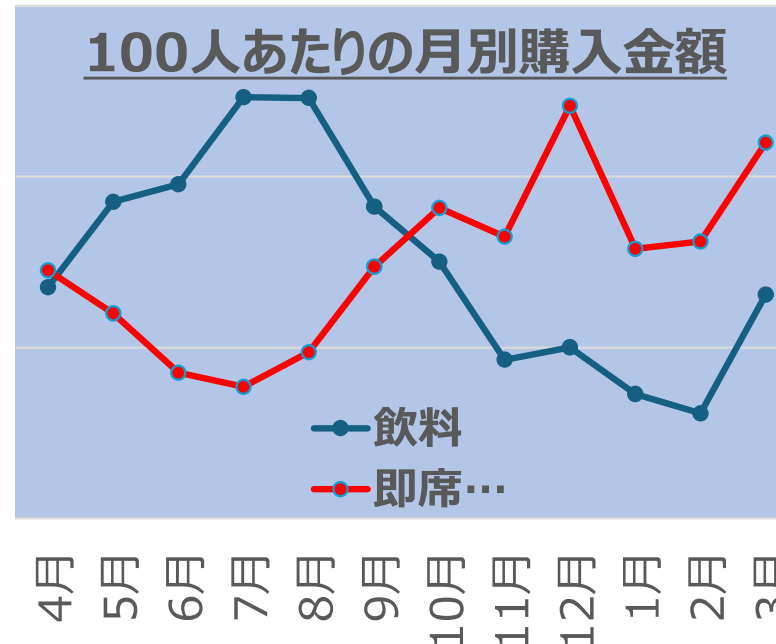
関東-九州の幹線共同輸送
車両台数10%削減

1.30

1.10

0.90

0.70



サッポロG様



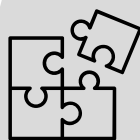
静岡-関西の幹線共同輸送
車両台数20%削減

社外連携



水平連携 : 発荷主間でのアライアンス

日清食品のサプライチェーンの取り組みのご紹介



【積載率の最大化】：即席めんと重量貨物との組み合わせ

サントリー 2017年6月～

ネスレジャパン 2019年1月～

アサヒ飲料 2020年6月～

サッポロG 2022年3月～



北海道におけ共同配送

静岡ー関西間の幹線共同輸送

関東ー九州の幹線共同輸送

静岡ー関西の幹線共同輸送

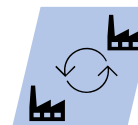
CO2 50t削減

CO2 20t削減

車両台数10%削減

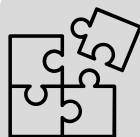
車両台数20%削減

社外連携



水平連携 : 発荷主間でのアライアンス

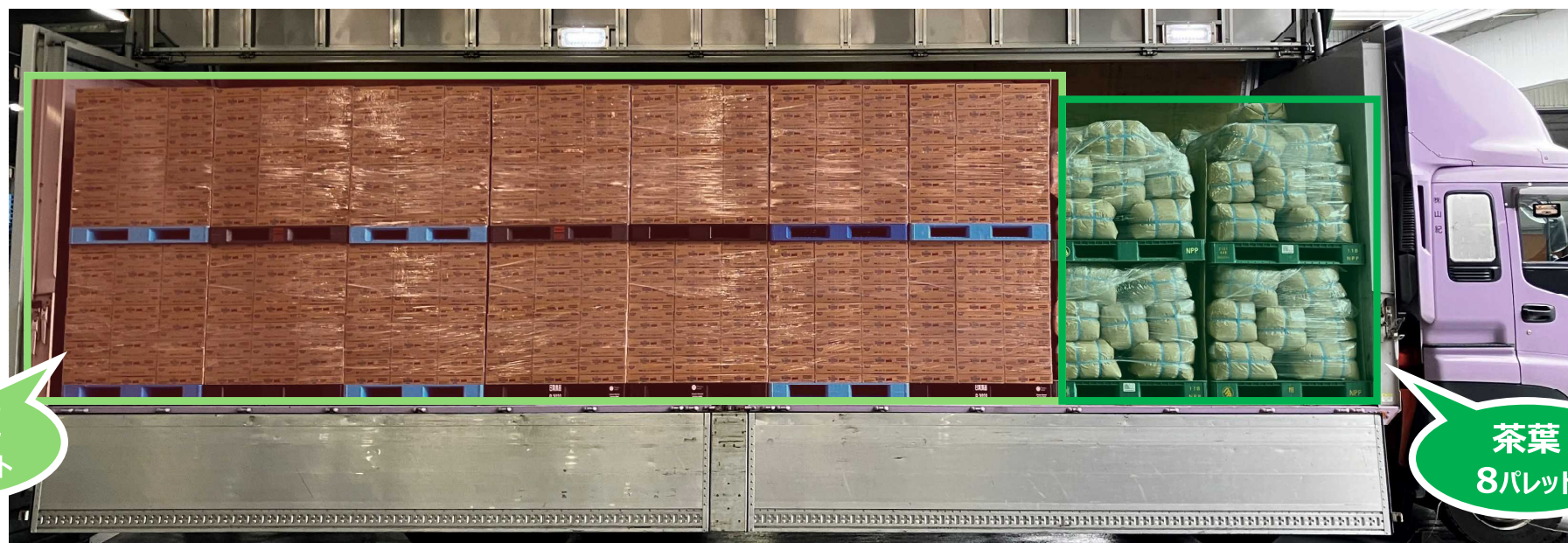
日清食品のサプライチェーンの取り組みのご紹介



【積載率の最大化】：即席めんと他社資材との組み合わせ

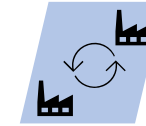
“製品”と“他社資材”との共同配送

鮮度の必要な原材料と製品の混載による安定物流の確保

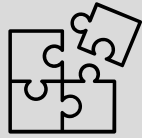


即席麺
28パレット

茶葉
8パレット



日清食品のサプライチェーンの取り組みのご紹介

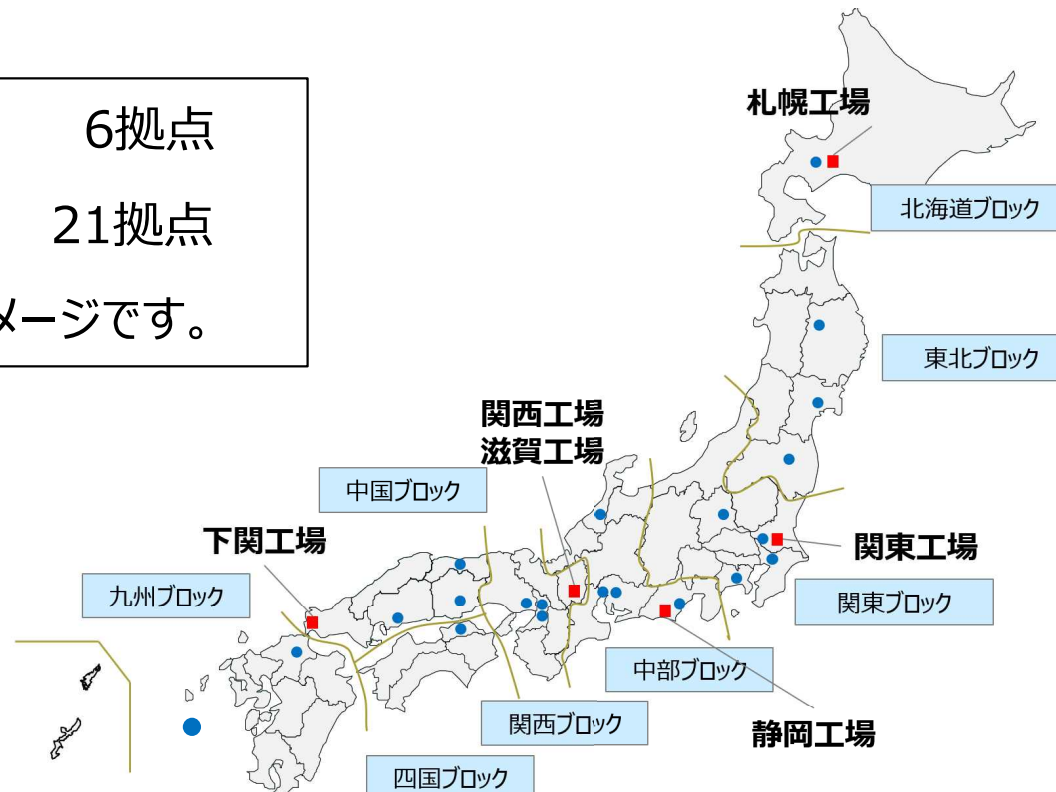


【積載率の最大化】：即席めんと他社資材との組み合わせ

フレキシブルな共同配送の実現にむけて、

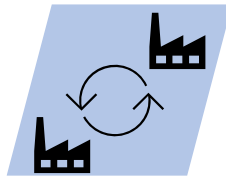
業種業界を横断した共同保管へシフトいく！

- 主力工場 6拠点
- 営業倉庫 21拠点
- ※配置はイメージです。



日清食品のサプライチェーンの取り組みのご紹介

業種業界を超えたアライアンス推進：共同保管・共同配送の実現へ！



水平連携：発荷主間でのアライアンス



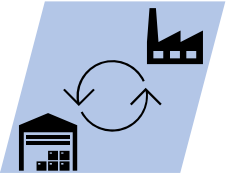
垂直連携：発荷主と着荷主でのアライアンス



産官学連携：アライアンス規模の拡大に向けて

社外連携

日清食品のサプライチェーンの取り組みのご紹介



垂直連携：発荷主と着荷主でのアライアンス

資材メーカー様への各工場の生産計画を連携し、

生産性向上・コスト・リソースの有効活用を実現！

日次画面

全選択 (画面表示内) / 全解除 (画面表示内)

◎日○連○月○日+週○発注者指定表示

品目コード		10032527														
品目名称		BKUWリッド (2.5)														
項目 / 日		10	11	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	
		03/11	03/12	03/13	03/14	03/15	03/16	03/17	03/18	03/19	03/20	03/21	03/22	03/23	03/24	03/25
要求納期(資材部発注)			2,100,000							0						
要求納期(情報開示)																
資材部発注日																
情報開示日			0							0						
要求納期回答(資材部発注)			2,100,000													
要求納期回答(情報開示)																
出荷(ALL)		72,000	102,000			294,000		336,000			222,000			276,000	480,000	
- 出荷	B940 1010_関西工場					294,000		336,000							342,000	
	B980 1010_下関工場	72,000	102,000													
	B990 1010_静岡工場															
理論在庫(要求)		2,892,000	4,890,000	4,890,000	4,890,000	4,596,000	4,596,000									

月次画面

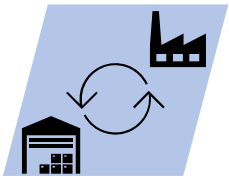
全選択 (画面表示内) / 全解除 (画面表示内)

[+]

品目コード		10032527			
項目 / 月		-	-	-	-
		03	04	05	06
要求納期(資材部発注)		2,100,000	2,100,000		
要求納期(情報開示)			2,100,000	2,100,000	2,100,000
資材部発注日		2,100,000			
情報開示日		0	4,200,000	2,100,000	0
要求納期回答(資材部発注)		2,100,000	2,100,000		
要求納期回答(情報開示)					
出荷(ALL)		3,144,000	2,040,000	2,466,000	2,994,000
- 出荷	B940 1010_関西工場	1,020,000	924,000	888,000	594,000
	B980 1010_下関工場	654,000		606,000	1,014,000
	B990 1010_静岡工場	1,470,000	1,116,000		
理論在庫(要求)		3,144,000			

社外連携

日清食品のサプライチェーンの取り組みのご紹介



垂直連携 : 発荷主と着荷主でのアライアンス

資材メーカー様との共同配送の中でも、

調達物流と製品物流の統合

は可能性大



JA全農様



往路：調達物流



復路：製品物流

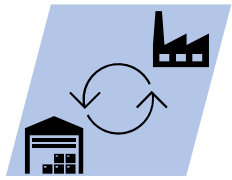


資材メーカー様との共同輸送



社外連携

日清食品のサプライチェーンの取り組みのご紹介



垂直連携 : 発荷主と着荷主でのアライアンス

アライアンス領域の拡大を進め、

“持続可能な農業” “well-beingな社会”の実現へ

JA全農様と包括的な取り組み提携を締結



- 共同物流の推進
- 資材(農産物)の安定調達
- 農産物の市場拡大

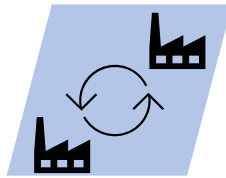
相互理解の推進

生産者・生産地との交流



日清食品のサプライチェーンの取り組みのご紹介

業種業界を超えたアライアンス推進：共同保管・共同配送の実現へ！



水平連携：発荷主間でのアライアンス



垂直連携：発荷主と着荷主でのアライアンス



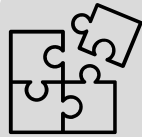
産官学連携：アライアンス規模の拡大に向けて

日清食品のサプライチェーンの取り組みのご紹介

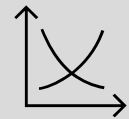
フィジカルインターネットの実現にむけて・・・



産官学連携：アライアンス規模の拡大に向けて



行政機関・様々な業界団体との連携



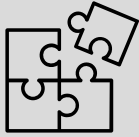
一般社団法人フィジカルインターネットセンターへの協力



産官学連携：アライアンス規模の拡大に向けて

社外連携

日清食品のサプライチェーンの取り組みのご紹介



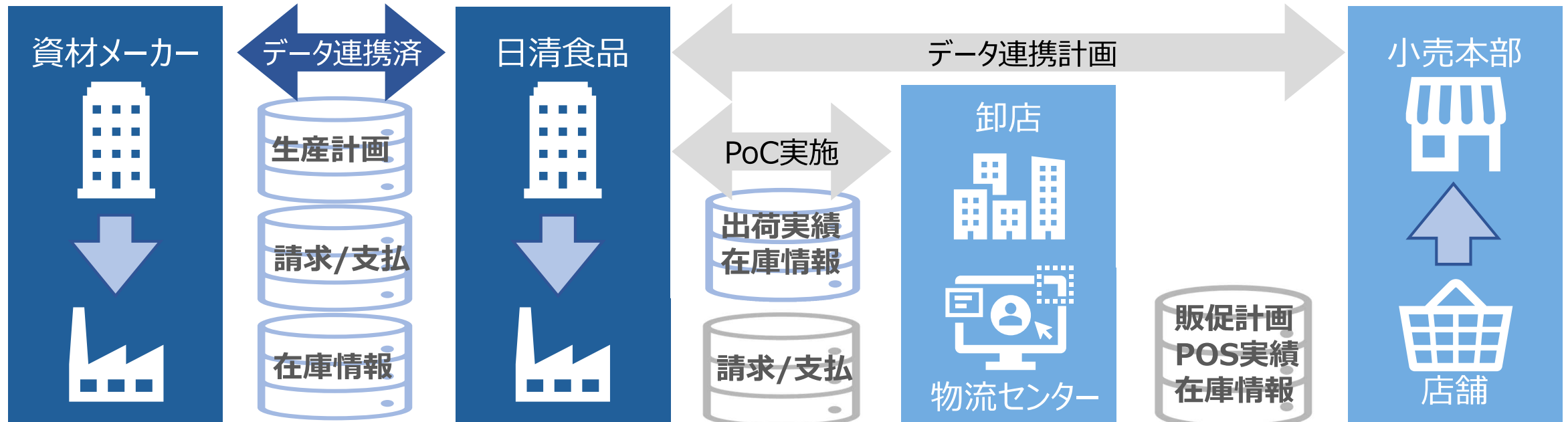
行政機関・様々な業界団体との連携

フィジカルインターネットの実現にむけて・・・

小売り業・卸売業・メーカー 3者での需要予測・在庫・販売実績等のデータを共有による、

“サプライチェーン全体での自動発注システム”の実現へ

CO2 排出削減・労働時間短縮等による働き方改革の実現





産官学連携：アライアンス規模の拡大に向けて

社外連携

日清食品のサプライチェーンの取り組みのご紹介



一般社団法人フィジカルインターネットセンターへの協力

CLOを起点としたサプライチェーン改革を加速化！

産官学連携により、様々な社会課題の解決への貢献を目指す！

CLO協議会



第1回CLO協議会
企業経営におけるCLOの「ミッション」と「実務戦略」

1. 日時 **2024年9月2日(月) 14:00~16:30 (開場13:30~)**
 2. 参加 会場：東京国際フォーラムG409 ※対面開催のみ
 3. 主催 一般社団法人フィジカルインターネットセンター
 4. 参加費 **JPIC入会・もしくは、お一人1回50,000円** [参加登録はこちら](#)

予定時間	題目	講演者・発表機関
14:00~14:10	JPICのCLO職能提言	一般社団法人フィジカルインターネットセンター 理事長 森 隆行氏 (流通科学大学名誉教授)
14:10~14:30	法律にて定められる物流統括管理者の責任	経済産業省 商務・サービスグループ 消費・流通政策課長 兼 物流企画室長 平林 孝之氏
14:30~15:15	課題解決サービス紹介セミナー 「待機時間削減」	NECソリューションイノベータ株式会社 株式会社Hacobu 他
15:15~16:30	CLOパネルディスカッション 「経営視点から見たサプライチェーン改革」	【パネリスト】 YKK AP株式会社 執行役員 CLO 岩崎 稔氏 タイキン工業株式会社 物流本部長 生地 幹氏 日清食品株式会社 常務取締役 SC本部長 深井 雅裕氏 【モデレーター】 一般社団法人フィジカルインターネットセンター 理事長 森 隆行氏



日清食品のサプライチェーンの取り組みのご紹介

会社紹介

社内連携

社外連携

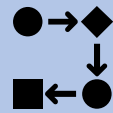


日清食品のサプライチェーンの取組みのご紹介

業種業界を超えた**共同保管・データ共有を起点**として共同配送を推進！

視
点

- ✓ 生産性向上は必須 ⇒ 労働人口の減少
- ✓ サプライチェーン全体の効率化 ⇒ 全てのコスト負担者は消費者



資材メーカー & 卸売業 & 小売業間でのデータ共有・業務プロセス可視化



調達物流と製品物流の統合の推進をグループ内へ！



デベロッパー・倉庫事業者との連携強化

日清食品のサプライチェーンの取り組みのご紹介

人材確保

物流人材の育成サポート

- 幅広いスキルを持った人材の確保：戦略立案・財務・コミュニケーション・IT、、、
- 物流人材の高度化

情報発信

すそ野が広い物流業界の重要性 & ワクワクする未来の理解促進

- 業種業界・企業規模によらず改革を実効性のあるものへ：法改正への理解促進
- サプライチェーンを魅力ある業界としてのリブランディング

改革支援

先進的な取り組みへの表彰などの評価

- 企業内における各部門を巻き込む推進力への支援
- 業種業界を超えた情報共有・人的交流への支援